

Slack利用方法

CSS2020では、Slackを現地会場に代わるオンライン会場として位置付けます

- 各参加者とのコミュニケーションにご利用ください

各発表者との議論に専念できる場として、セッションごとに分けられたチャンネルを用意いたします

- お互いの時間を気にせずに質疑応答いただけます（メンションの利用を推奨）
- ライブセッションでの質問の受け付けにも使用します
 - ライブセッションが進行中は、発表中でない方への質問・コメントはお控えください
 - チャンネルに投稿された質問は、座長が代読いたします
 - 「講演番号」または「発表者へのメンション」を付けてください
 - 質問には（**Q**:）、コメントには（**C**:）ように、目印を付けてください

発表者には表示名に講演番号をつけていただきます
例) 4B3_1_神戸…

事務局との連絡手段に利用します

- 専用のチャンネルを用意するので、定期的にご確認ください

Slack利用規則

登録について

- CSS2020にご登録いただいたメールアドレスでご参加ください
- 座長は表示名を「フルネーム_所属」としてください。参加者の皆様も同様の表記にご協力をお願いします。

例) 情報太郎_情報大学

- 発表者は表示名を「講演番号_フルネーム_所属」としてください。

例) 4B3_1_神戸花子_兵庫県立大学

※スタッフは名前の前に「Staff_」がついております。

参加者が守るべきこと

- 他を誹謗中傷することやなりすまし、他の参加者が不快を感じる発言をしないでください
- 特定の個人・団体の営利を目的とした広告・宣伝は控えてください
- 討議は一般的な問題として行ってください。個別事例についての検討（特定の個人や製品名などに関する検討）は避けて、セキュリティ分野の研究倫理に十分ご配慮ください

※守られない場合は警告し、退会していただく場合があります